

小学校3・4年社会科副読本「あさひかわ」姉妹編

美しいまちに

教師用指導資料

旭 川 市 環 境 部
旭 川 市 教 育 委 員 会

② 3Rの概要

○3Rとは

3Rとは、循環型社会を形成するために必要な取組であるリデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、リサイクル (Recycle) の頭文字がそれぞれRであることから名づけられた名称です。

私たち一人ひとりが、「ごみ減量とリサイクル」に関して少しでも意識し、可能なことから実行すれば、『大量生産・大量消費・大量廃棄の使い捨て型社会』から『循環型社会』に転換し、さらには社会・経済システムまでもかえていくことにつながります。

・リデュース 廃棄物の抑制

省資源化や長寿命化といった取組を通じて製品の製造、流通、使用等に係る資源利用効率を高め、廃棄物とならざるを得ない形での資源の利用を極力少なくする。

・リユース 再使用

一旦使用された製品を回収し、必要の応じ適切な処置を施しつつ製品として再利用をする。または、再使用可能な部品を利用する。

・リサイクル 再資源化

一旦使用された製品や製品の製造に伴い発生した副産物を回収し、原材料としての利用または焼却熱のエネルギーとして利用する。

消費者の役割

製品の長期間使用、再生資源および再生部品の利用の促進に努めるとともに、分別回収や販売店を通じた引き取りなど、国、地方公共団体、事業者が実施する措置に協力する。

事業者の役割

使用済物品および副産物の発生抑制のための原材料の使用の合理化、再生資源および再生部品を利用、使用済物品や副産物の再生資源・再生部品としての利用の促進に努める。

地方公共団体の役割

区域の経済的社会的諸条件に応じて資源の有効な利用を促進するよう努める。

国の役割

教育活動や広報活動を通じて資源の有効な利用の促進に関する国民の理解を深めるとともに、その実施に関する国民の協力を求めるよう努める。

○3Rキャンペーンマークについて



3R活動への積極的な参加と協力を呼びかけるため、リデュース、リユース、リサイクル推進協議会で作られたマークです。

デザインコンセプト ⇒ 人と大地と空のために踏み出す一歩

英語のR (Reduce・Reuse・Recycle) をモチーフとした、3つの図形が一歩を踏み出し、前進する様を表現しています。3つの色はそれぞれ「オレンジ→人間」「グリーン→大地」「ブルー→空」を表現しています。

3R政策 経済産業省ホームページより抜粋 (<http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>)

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会ホームページアドレス

(http://www.cjc.or.jp/modules/incontent/index.php?op=aff&option=0&uri=CJC/3r_suishin/main01.html)